

# 分析結果報告書

依頼者	リコ・スタイル株式会社 様
住所	埼玉県入間郡三芳町上富196-2 三芳プラント
試料採取日	令和6年1月13日
件名	2023年9月4日から2024年1月13日生産分 RC40~0、RM40~0、再生砂、RC40~20の アスベスト含有試験
採取区分	リコ・スタイル株式会社
分析実施期間	令和6年1月15日 ~ 令和6年1月22日

発行番号: AM23-01543-001

発行年月日: 令和6年1月22日

東邦化研株式会社

環境分析センター

〒343-0824

埼玉県越谷市流通団地3丁目3番地8

電話 048-961-6161(代表)

FAX 048-961-5111

報告責任者 小出 篤史



分析の結果は、下記のとおりであることを報告いたします。

分析方法: JIS A 1481-2:2016

検体名		X線回折による 定性結果	石英(非石綿)検出		
RC40~0、RM40~0 再生砂、RC40~20		顕微鏡による 定性結果	不検出	顕微鏡観察に 使用した浸液	1.550 1.680 1.690 1.618 1.620 1.628
定性分析結果	定量分析結果(wt%)	観察時の室温	25.0℃	試料採取 履歴	採取部位: - 試料概要: - 施工年: - 建物名称: -
石綿を含有しない	-	パーミキュライト 吹付け材対象の 定性結果	-		
		定量残渣率	-		

検体名		X線回折による 定性結果				
		顕微鏡による 定性結果				顕微鏡観察に 使用した浸液
定性分析結果	定量分析結果(wt%)	観察時の室温				試料採取 履歴
		パーミキュライト 吹付け材対象の 定性結果				
		定量残渣率				

検体名		X線回折による 定性結果				
		顕微鏡による 定性結果				顕微鏡観察に 使用した浸液
定性分析結果	定量分析結果(wt%)	観察時の室温				試料採取 履歴
		パーミキュライト 吹付け材対象の 定性結果				
		定量残渣率				

検体名		X線回折による 定性結果				
		顕微鏡による 定性結果				顕微鏡観察に 使用した浸液
定性分析結果	定量分析結果(wt%)	観察時の室温				試料採取 履歴
		パーミキュライト 吹付け材対象の 定性結果				
		定量残渣率				

備考 提供試料について分析をしたものです。

使用機器:ブルカー・ジャパン(株)製 卓上型粉末X線回折装置 型番 D2 PHASER Gen2

分析調査実施者: 東邦化研株式会社 小出 篤史

講習実施機関: (公社)日本作業環境測定協会

# X線回折分析法による回折線プロファイル

サンプル名 : RC40-0、RM40-0、再生砂、RC40-20

ファイル : 01543.raw

測定条件 X線 : Cu / 30 kV / 10 mA

2θ範囲 : 5 ~ 70 °

検出器 : LYNXEYE (半導体高速検出器)

フィルタ : Niフィルタ

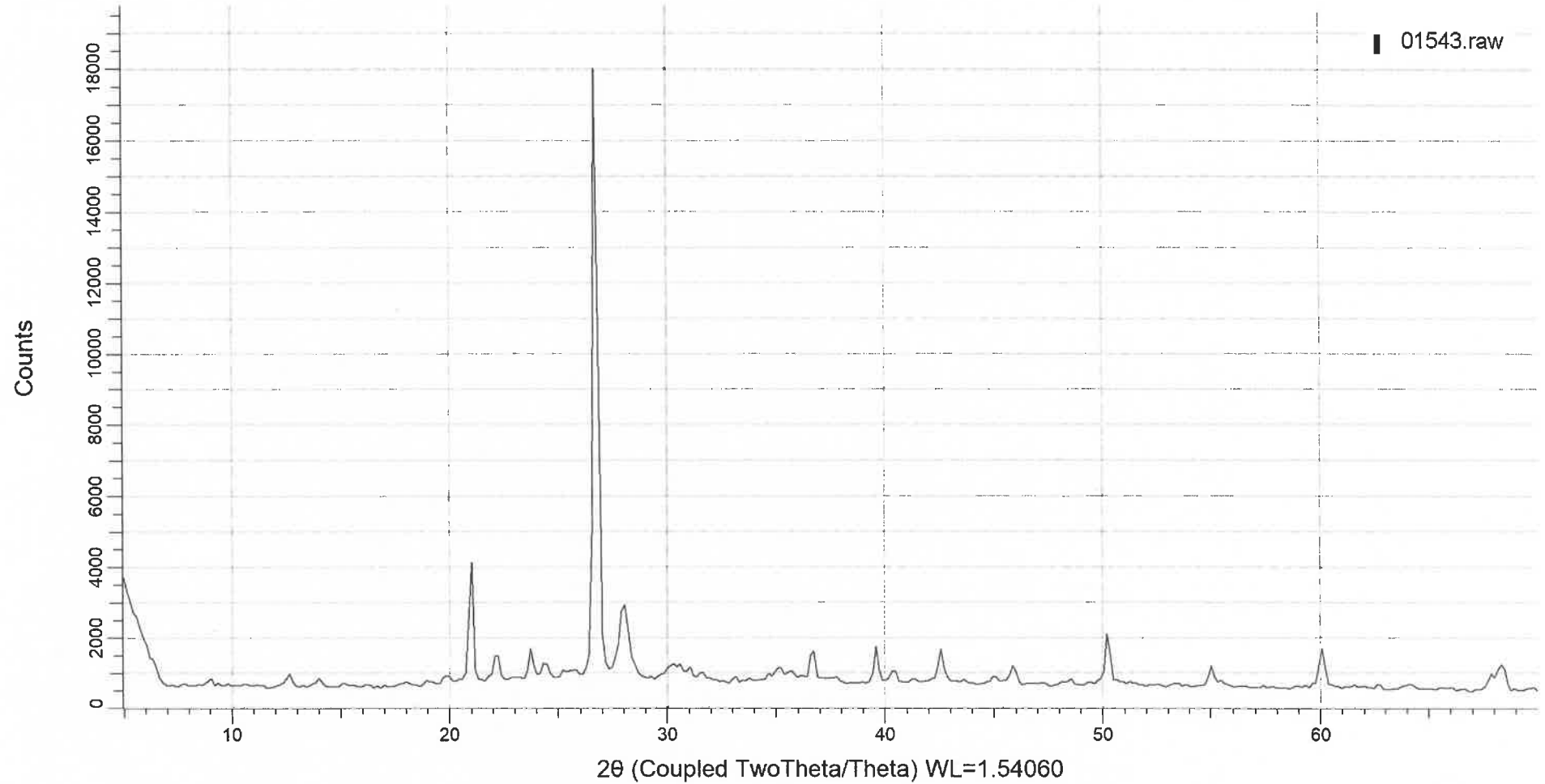
発散スリット : 1 °

走査速度 : 20 ° /min

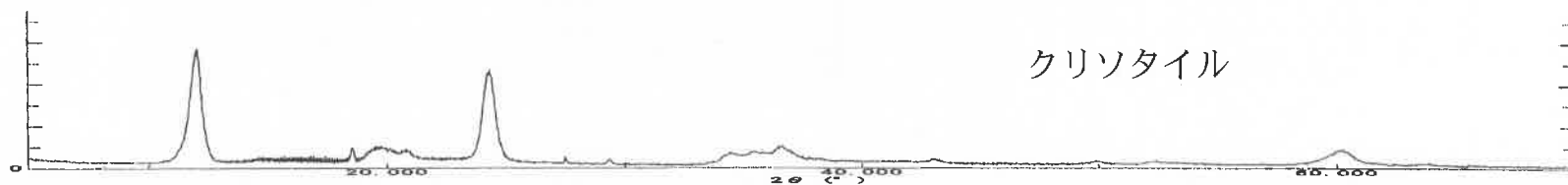
散乱スリット : 2.5 °

ステップ幅 : 0.05 °

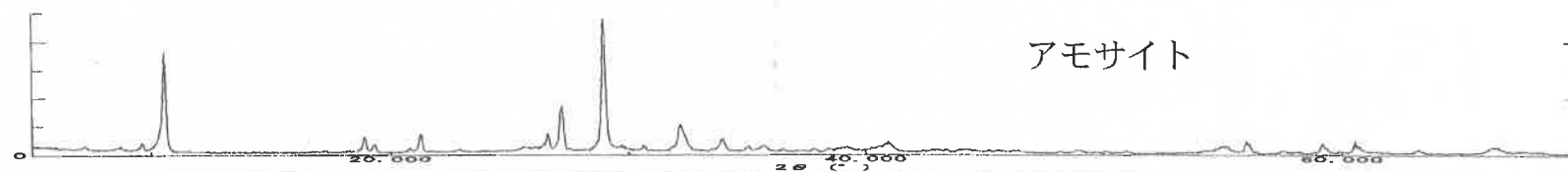
受光スリット : 2.5 °



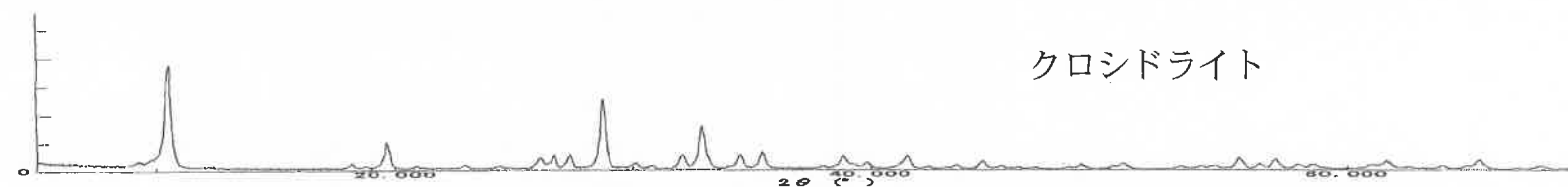
# 標準石綿のX線回折パターン



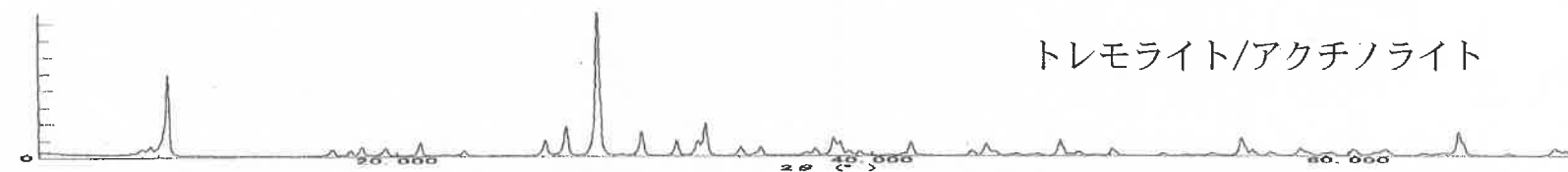
2008-Feb-7 10:30:27 Page-1



2008-Feb-7 10:24:18 Page-1




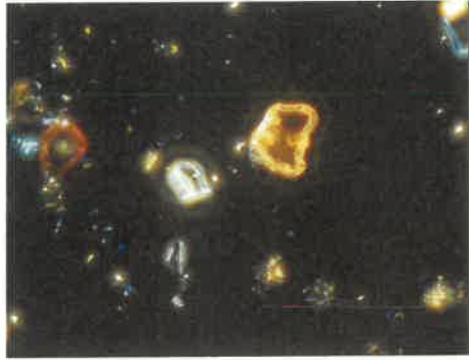




2008-Feb-7 10:28:18 Page-1



2008-Feb-7 10:28:34 Page-1



# 分散染色法による位相差顕微鏡写真

試料名		RC40-0、RM40-0、再生砂、RC40-20	
<b>クリソタイル</b> 屈折率: 1.550    分散色: 青～赤紫		定性結果	不検出
標準石綿		試料	
<b>アモサイト</b> 屈折率: 1.680    分散色: 桃		定性結果	不検出
標準石綿		試料	
<b>クロシドライト</b> 屈折率: 1.690    分散色: 桃		定性結果	不検出
標準石綿		試料	

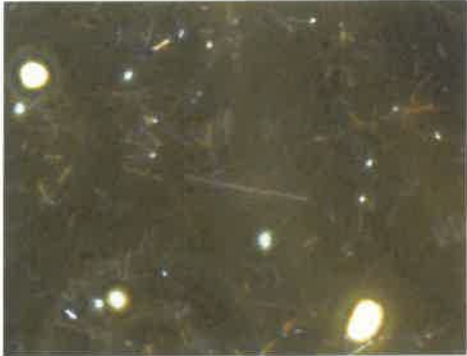




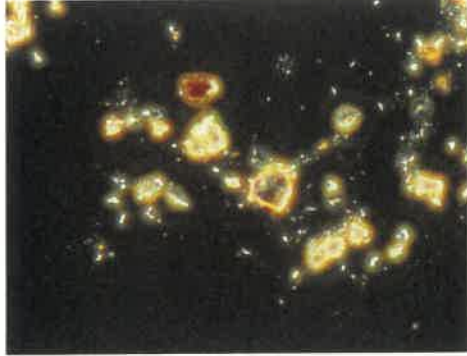
## 石綿の判定方法

各石綿に対応する屈折率で特有の分散色を持つ繊維状物質を石綿とします。

位相差顕微鏡: オリンパス BX-51  
 接眼レンズ倍率(×10)  
 対物レンズ倍率(×40)

※鋭敏色の屈折率のみ記載

# 分散染色法による位相差顕微鏡写真

試料名		RC40-0、RM40-0、再生砂、RC40-20	
<b>トレモライト</b> 屈折率: 1.620 分散色: 赤紫		定性結果	不検出
標準石綿		試料	
<b>アクチノライト</b> 屈折率: 1.628 分散色: 赤紫～桃		定性結果	不検出
標準石綿		試料	
<b>アンソフィライト</b> 屈折率: 1.618 分散色: 赤紫		定性結果	不検出
標準石綿		試料	

## 石綿の判定方法

各石綿に対応する屈折率で特有の分散色を持つ繊維状物質を石綿とします。

位相差顕微鏡: オリンパス BX-51  
 接眼レンズ倍率(×10)  
 対物レンズ倍率(×40)

※鋭敏色の屈折率のみ記載